第35回 かりがね祭り（富士市）で砂防事業をPR

国土交通省
富士砂防事務所

○目　的

富士市民の河川愛護（富士川）意識の高揚を図る「かりがね祭り」を通じて、富士砂防事務所の土砂災害防止に関する取組を紹介し、自然災害に対する意識と理解を深めていただくために参加しました。

○イベント概要

・日にち ： 令和6年10月6日（日）
・時　間 ：12時～20時30分
・場　所 ：富士川かりがね堤 雁公園
・主　催 ：かりがね祭り実行委員会
・参加者：約150人（当ブース来場）
・内　容 ：事業説明パネル
　　土石流模型
　　土石流キャッチャー
　　地すべり対策模型
　　3D溶岩流シミュレーター　など

かりがね祭りの様子

パネルを使って事業説明

模型を使って土石流災害を説明

お母さんと土石流キャッチャーに挑戦

○当日の様子

前日の雨から一転、翌日に順延されたお祭り当日は晴天に恵まれ多くの方々が来場されました。

土石流キャッチャーではラジコンを使って、砂防堰堤に溜まった土砂の除去作業に挑戦。砂防堰堤を造った後の維持管理を、無人化施工で体験してもらいました。

また、パネル等の展示や『砂防カード』の配布を通して、普段日常生活では見る機会の少ない砂防堰堤や遊砂地などの説明を行い、富士砂防事務所が行う砂防・地すべり事業の理解を深めてもらいました。